

令和3年度 英語学習実施状況について

金沢市立南小立野小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和4年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	30.0	52.0	12.0	6.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	66.0	25.0	7.0	2.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	37.0	46.0	14.0	3.0	0
問4	英語の授業の内容がわかる。	52.0	42.0	4.0	2.0	0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	30.0	49.0	18.0	3.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	29.0	55.0	12.0	3.0	1.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	91.0	7.0	2.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	85.0	9.0	5.0	1.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	70.0	26.0	3.0	1.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	40.0	42.0	16.0	2.0	0.0

②指導改善の具体策(令和4年2月実施「英語教育に関する報告書」より)

- ・言語活動に関して、英語で会話するの必要を感じない内容になりがちだった。児童が自分の力を試したくなる活動、児童にとって必要感のある言語活動を考える。
- ・Try and Errorを積み上げていくスタイルの授業構成を重視する。

③学校関係者評価

- ・英語の勉強が好きで児童の割合が昨年度より低い。また英語で質問したり、答えたりすることの肯定的な回答の割合も昨年度より下がっている。児童が学習で身についたことが確かめられるよう他校や外国の児童との交流を増やしていくといい。
- ・アルファベットを書くことができると感じている児童の割合が高い。授業での児童の力が身につけているのがわかる。
- ・英語の質問に答えることができると感じる児童の割合が低い。音楽にあわせて定型文を繰り返し発音したり聴いたりすることで、聴いたことが耳に残るよう工夫するといいい。